

総合学術博物館運営委員会議事要旨

日 時 平成22年2月19日(金) 10:30～11:40
場 所 共通教育本館(イ号館)1階 会議室

出席者 江口委員長(館長)、竹中(図・代理)、伊東(文)、大谷(人・代理)、佐村(経)、中澤(理)、竹田(医)、吉田(歯)、那須(薬)、久保(工)、佐藤(基)、深澤(言)、河村(国)、吉野(生命)、名津井(高)、野島(微)、沼尾(産)、金城(蛋・代理)、阿部(接)、阿部(サ)、河野(世)、眞鍋(大・代理)、橋爪(博)、高橋(博)、豊田(博)、上田(博)
欠席者 瀧口(法)、岸野(情)、常木(社)
陪席者 廣川助教(博)、福水係長

[報告事項]

1. 教員の異動について

配布資料に基づき、総合学術博物館資料先端研究系教員1名の平成22年3月31日付けでの退職が報告された。(平成22年4月1日付けで、東洋大学工学部応用化学科教授に就任予定)

2. 総合学術博物館(待兼山修学館)入館者数について

平成21年度待兼山修学館入館者数(平成21年4月～平成22年1月:17,120名)について、配付資料に基づき報告があった。

3. 資料の寄贈について

総合学術博物館への資料の寄贈5件について、配付資料に基づき報告があった。

4. 第二期中期計画・部局年度計画(平成22年度)について

総合学術博物館の平成22年度第二期中期計画・部局年度計画について、配付資料のとおり作成し提出した旨の報告があった。

5. 第9回企画展及び第10回企画展について

第9回企画展「維新派という現象～ろじ式」(会期 平成21年10月1日～平成21年12月12日)入場者数:4,771名)及び第10回企画展「漆(JAPAN)の再発見～日本の近代化学の芽生え」(会期 平成22年1月16日～平成22年3月30日まで延長予定)について、配付資料に基づき報告があった。

6. イ号館の改修・大阪大学会館について

イ号館の耐震改修が平成22年度概算要求で認められこと、イ号館の改修に併せて大阪大学会館に整備されることについて、配布資料に基づき報告があった。また、イ号館の機能について質問があり、イ号館はバックヤードとして最善ではないが、①収蔵スペース②学芸員実習の共有スペース③教員の研究スペースと考えざるを得ないとの説明があった。

7. 待兼山修学館収蔵庫棟について

イ号館整備計画に関連して、不足分の収蔵庫スペースを確保するために、待兼山修学館横に収蔵庫棟(参考:配布資料)を増築する予定であるとの報告があった。

[協議事項]

1. 教員人事について

- ・平成22年度大学留保ポストを要求した結果、配布資料のとおり助教（学芸員）1名（任期3年）が認められたことの報告があり、この人事について教員人事選考小委員会を発足すること及び選考小委員会を3名の専任教員により構成することについて説明があり、審議の結果、承認された。
- ・前回の運営委員会（持ち回り）で設置が承認された「資料先端研究系准教授選考小委員会」において慎重に審査した結果、候補者を選考したことの報告があり、その選考経過と履歴業績等の詳細説明の後、審議の結果、同人を総合学術博物館資料先端研究系准教授候補者とする事が承認された。

2. 平成22年度招へい教員等の受け入れについて

配布資料に基づき、3名の受け入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

3. 総合学術博物館兼任教員について

平成22年3月31日任期満了に伴い、再任等の手続きが必要となるため照会を行いたい旨説明があり、併せて、湯川記念室委員会委員が追加されたことに伴い、平成22年4月1日より2名を総合博物館兼任教員として就任していただくことの説明があり、審議の結果、承認された。

4. 平成22年度概算要求事項について

配布資料に基づき、3件の要求事項について説明があり、審議の結果、承認された。

5. 第11回企画展（春季）及び第12回企画展（秋季）について

配布資料に基づき、次年度の企画展について説明があり、審議の結果、承認された。

以上